

この度は、コンパクトスライドカッターM-40をお買い上げいただき誠にありがとうございます。  
この『取扱説明書』は、製品を正しく安全にご使用いただき、お客様ご自身や他の人への損害を未然に防ぐための注意事項も記載しておりますので、ご使用前に、必ずよくお読みください。  
また、いつでもお読みになれるよう保管場所を決めて、大切に保管してください。

### 安全上のご注意

☞記号は禁止の行為であることを告げるものです。

けがをする原因となります。			
☞	刃を交換する時は刃先に触れないで下さい。	☞	分解、改造をしないで下さい。けがの原因となります。
☞	傾いている不安定な場所には、設置しないで下さい。		
刃の破損や故障の原因となります。			
☞	カッターマットを必ず付けてご使用下さい。	☞	替刃カートリッジの分解、改造をしないで下さい。破損、故障の原因となります。
☞	ステープラーの針やゼムクリップ等の金属は、必ず取り除いてからご使用下さい。	☞	裁断能力以上の用紙枚数を裁断しないで下さい。
☞	金属フィルムや、アルミ箔、カーボン紙、ガラス繊維入りフィルムなどを裁断しないで下さい。	☞	粘着剤のついた用紙を裁断しないで下さい。

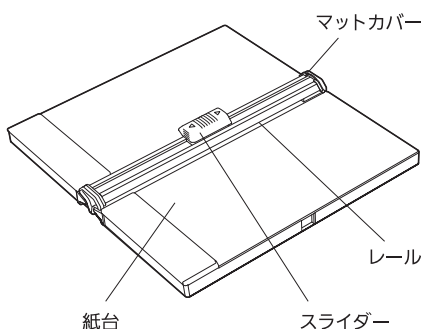
### 使用上のご注意

- ・初めてご使用になる時は刃の油が紙に移る可能性があります。試し切りをしてからお使いください。
- ・サイズ表示ライン、目盛り、寸法は目安です。若干の寸法誤差が生じることがあります。必ず試し切りを行い、仕上がりを確認してからお使いください。

### 各部のなまえ・スライダーの取り付け方法について

#### 付属品

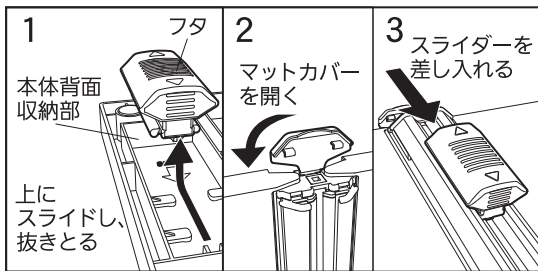
- カッターマット (1本)  
(本体に取付済み)
- 直線刃 (1個)  
(スライダーに取付済み)
- ミシン刃 (1個)  
(替刃収納部に取付済み)



本製品はスライダーを本体背面収納部に収納した状態で梱包しています。  
ご使用前にスライダーを本体に取り付けてください。

#### <スライダーの取り付け方法>

- ① 本体背面左上の収納部から、スライダーを上へスライドさせて抜きとります。
  - ② マットカバーを開きます。
  - ③ スライダーをレールの上部から差し入れます。
- ※スライダーのフタにある4本線が紙台手前に向くように差し入れてください。

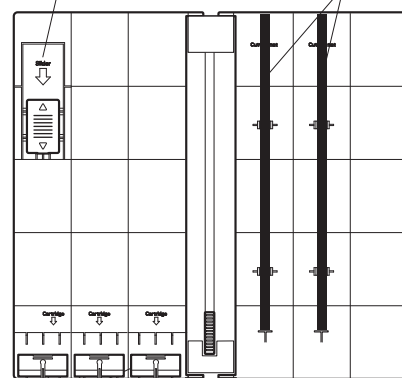


### 本体背面の収納部について

取り外した替刃やスライダー、予備のカッターマットは本体背面に収納することができます。  
ストックや紛失防止にご活用ください。

※スライダーを収納する時は、スライダーの中に刃を入れた状態で、スライダーのフタにある4本線が紙台手前に向くように差し入れてください。  
刃を入れずに収納すると、うまく固定されません。

スライダー (1箇所)      カッターマット (2箇所)

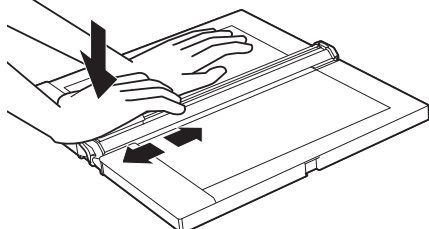


替刃 (3箇所)

### 裁断方法

#### <基本的な裁断方法>

- ① 紙をレールの下にくぐらせ、紙台手前の段差にあて、セットしてください。
  - ② スライダーを手前に引いてください。
  - ③ 図のように、手のひら全体で紙を押さえてください。
  - ④ スライダーを下に押し付けながら、紙が切れるまで往復させてください。
- 左右対象なので右利き、左利きを問いません。



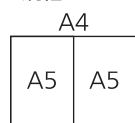
※金属フィルムやアルミ箔、カーボン紙、ガラス繊維入りフィルムなどを裁断しないでください。

#### 使用例

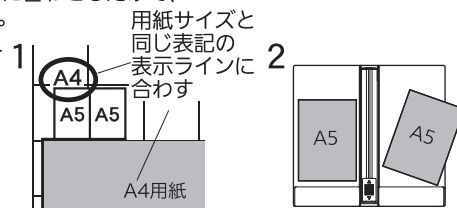
##### (例1) 規格サイズ用紙を半分に裁断したい場合

規格サイズ用紙を左右のサイズ表示ラインに合わせるだけで、分かりやすく半分に裁断することができます。

##### <規格サイズ用紙を半分にする裁断方法>



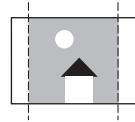
- ① サイズ表示ラインの内側に紙を合わせます。
- ② 裁断します。



##### (例2) 紙の両端を裁断したい場合

レールの左右に紙台があるので、紙を回転せずに左右にずらすだけで効率よく紙の両端を裁断することができます。

##### <効率のいい両端の裁断方法>



- ① 片方の端を切ります。
- ② 紙をそのままの向きでずらし、反対側の端を裁断します。

